

【地域社会ネットワークコース 履修モデル① 地域問題と地域課題を研究する】

| | | | | |
|---|--|---|---|--|
| 大学での研究の基礎となる知識と手法を習得する | | | | |
| 1年次 | 現代社会・文化に関する基礎知識を得る | 社会学、公共性に関する基礎理論を学ぶ | 地域社会・国際共生の基礎理論を学ぶ | 基礎的な情報技術を修得する |
| | 全学共通科目 社会心理学 | 社会学史Ⅰ・Ⅱ 公共性研究A(公共性の社会学) 公共性研究B(地方自治基礎論) | 地域社会学Ⅰ 都市社会学 国際社会学Ⅰ・Ⅱ 国際政治学 世界地理 | 情報処理の基礎と演習(全学共通) |
| 地域社会の現状を分析する能力を身に付ける | | | | |
| 2年次 | 現代社会の特徴と課題を学ぶ | 地域社会に関する基礎理論を学ぶ | 地域社会の現状を分析する | 社会調査・情報処理の基礎理論を学ぶ |
| | 社会学概論 現代社会論A(ジェンダー、世代) 現代社会論B(情報社会論) 現代社会論C(情報社会と法) 家族社会学Ⅰ・Ⅱ 社会病理学 労働経済論A・B | コミュニティ論 地理学概論 | 地域社会研究Ⅰ・Ⅱ(演習) | 社会調査法 社会調査の設計 社会統計学Ⅰ・Ⅱ 質的調査法 情報数学 プログラミング概論 |
| 地域社会の課題を理論的に整理し、課題解決に向けて考察する能力を身に付ける 自分自身のテーマで研究を進める | | | | |
| 3年次 | 社会学の理論、分析法を学ぶ | 地域社会の理論、分析法を学ぶ | 地域社会の課題と課題解決を考察する | 社会調査・情報処理の技法を身に付ける |
| | 社会学の分析法A(マイクロ理論) 社会学の分析法B(集団・組織論) 社会学の分析法C(マクロ理論) 福祉社会学 社会変動と社会問題 集合行動論 公共性研究C-Ⅰ・Ⅱ(社会保障論Ⅰ・Ⅱ) | 地域社会学Ⅱ 地域社会分析法A(地域と生活) 地域社会分析法B(住民参加) 地域社会分析法C(地理) 地域福祉論Ⅰ・Ⅱ | 地方自治論 環境社会学 地域保健論 地域計画論 社会福祉計画論 地域社会学特講 CSR(企業の社会的責任)論 社会的企業家論 公共社会学研究Ⅰ・Ⅱ | データ分析の基礎 データ処理とデータ解析Ⅰ・Ⅱ 社会調査実習 |
| 自分自身のテーマを体系的に論述する | | | | |
| 4年次 | 卒業論文 | | | |